

# 朝霞地区一部事務組合だより

## 平成23年度予算の概要

一般会計予算の総額は、47億1797万4千円で、前年度当初予算額46億8321万3千円に対して、3476万1千円(0.7%)の増額となっています。

### 1 歳入について

歳入のうち、93.3%が組成構成市(朝霞市、志木市、和光市および新座市)からの負担金43億9830万2千円と関越高速道路および外環自動車道の救急業務に対する東日本高速道路株からの負担金473万7千円です。

使用料及び手数料2億766万1千円は、障害者支援施設における施設支援費等の利用者負担分と代理受領分が主なものです。

諸収入666万2千円は、障害者支援施設における職員等食事代や生命保険等事務取扱手数料などを見込んでいます。

### 2 歳出について

主な歳出として、民生費予算額は3億4179万4千円

市民1人当たりに使われるお金

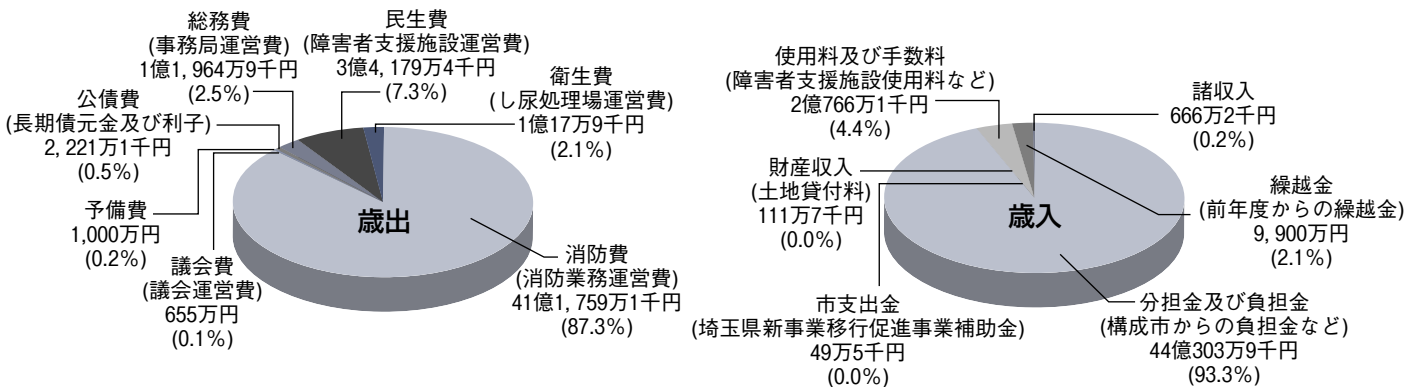
# 1万943円

(注)平成22年10月1日現在の構成市住民基本台帳人口43万1129人で算出しています。

で、障害者支援施設における利用者への生活支援の充実や快適な生活環境の維持管理等に努めます。

衛生費予算額は1億1759万1千円で、し尿処理場の施設維持管理等効率的な施設運営に努め、安全で適切な処理業務を行います。

消防費予算額は41億1759万1千円で、庁舎・設備の維持管理費や志木消防署庁舎耐震補強工事、和光消防署配備予定の救急自動車、朝霞消防署配備予定の救助工作車購入が主なものであり、災害発生時や多様化する消防救急業務に迅速に対応できる体制の整備を図ります。



## 消 防 職 員 募 集

採用予定年月日 平成24年4月1日

試験区分	採用予定人数	受験資格	試験案内配布	申込期間	試験日
上級	8人	昭和60年4月2日以降に生まれた方で大学を卒業または平成24年3月末までに卒業見込みの方	7月11日(月)~ 消防本部および各消防署・分署で配布  ※ホームページからダウンロード可	◆持参 8月29日(月) ? 9月9日(金) 午前9時~午後5時 ※土、日曜日除く。  ◆郵送 8月22日(月) ? 9月9日(金) ※当日消印有効	◆第1次試験 10月16日(日)  ◆第2次試験 1次試験合格者に通知
中級		昭和62年4月2日以降に生まれ、次のいずれかに該当する方 ①短期大学を卒業または平成24年3月末までに卒業見込みの方 ②学校教育法に定める、下記の※1に該当する専修(専門)学校・各種学校を卒業または平成24年3月末までに卒業見込みの方			
初級		平成元年4月2日以降に生まれた方で、高等学校を卒業または平成24年3月末までに卒業見込みの方			

※1 専修(専門)学校…修業年限2年以上の専門課程(年間授業時間数が680時間以上)  
各種学校…高等学校卒業を入学条件とする修業年限2年以上の課程

- ◆次に該当する方は、平成24年3月31日現在で26歳の方まで受験できます。(試験区分は学歴に応じます)
- ★救急救命士の資格を有する方
- ★平成24年3月末までに、救急救命士国家試験の受験資格を取得見込みの方

試験に関する問/  
埼玉県南西部消防本部  
消防総務課  
☎460-0119

**東日本大震災！  
緊急消防援助隊を派遣**

3月11日、東北地方・三陸沖で発生した大地震は東日本各地に甚大な被害をもたらしました。当消防本部は緊急消防援助隊埼玉県隊として、岩手県陸前高田市を拠点に3月11日から31日までの間、救助部隊・消防部隊・救急部隊など延べ13隊49人を派遣し、救出・救護活動を行いました。



**防災管理新規講習を  
開催します**

消防法の改正により、大規模地震発生の状況を踏まえた地震災害等の火災以外の災害に対応した防災体制の整備が一定の大規模・高層の建築物等に義務付けられ、防火管理制度に準じて「防災管理者」の選任と防災管理に係る消防

計画の作成などが必要となります。

「防災管理者」の資格としては、防災管理業務を適切に遂行することができる「管理的、監督的地位」にいたることに加えて、防火管理者が行うべき防火管理業務も行うこととされているため、「甲種防火管理者」としての資格を有することが要件となります。

**日時**／8月25日(木) 午前9時40分～午後4時(ごろ)

**会場**／消防本部2階講堂(駐車場はありません。)

**定員**／受付人員(先着順)は朝霞消防署20人、志木消防署15人、和光消防署15人、新座消防署20人

※申込期間中でも定員になりしだい締め切ります。

**受講資格**／市内在住・在勤者(1事業所2人まで)で甲種防火管理者の資格を有している方(修了証を申込時持参)

**受講科目の一部免除**／自衛消防業務講習の既修者は、申込み時に修了証を提示してください。

(注)消防法令改正により、防災管理点検資格者講習の既修者は、防災管理者としての

資格を有することとなります。

**教材費**／2000円予定(テキスト代として講習当日に販売)

**申込方法**／8月1日(月)～12日(金)(土、日曜日を除く。)午前8時30分～午後5時15分

※在住・在勤を証明できる物と写真1枚(縦3センチ・横2センチで無帽、無背景の顔写真とし、3か月以内に撮影したもの)を持参のうえ、在住・在勤の消防署消防課(分署は不可)へ直接お申し込みください。

**問**／朝霞消防署消防課  
463-1190  
志木消防署消防課  
472-0812  
和光消防署消防課  
461-7850  
新座消防署消防課  
478-1311

※受講申請書は、消防本部ホームページからダウンロードできます。

**平成23年度救命講習開  
催予定のお知らせ**

平成22年度中に、埼玉県南西部消防本部で上級・普通救命講習を受講した人は、延べ

2820人います。定員は先着40人で、費用は無料です。

対象は、朝霞・志木・和光・新座市に在住、在勤、在学の中学生以上の方であればどなたでも受講できます。

**問**／埼玉県南西部消防本部救急課  
478-0899

**救急標語を募集します**

朝霞・志木・和光・新座市に在住、在勤および在学している方を対象に救急車適正利用または救急講習等の応急手当普及啓発に関するテーマで、救急標語を募集します。

**応募方法**／はがきに応募作品(15文字以内)、住所、氏名(ふりがな)、年齢および電話番号を明記のうえ、左記のあて先まで送付してください。

**あて先**／〒351-0023 朝霞市溝沼1-2-27 埼玉県南西部消防本部救急課  
締め切り／7月31日(日)まで(当日消印有効)

※作品は1人1点とし、未発表のものに限り、最優秀作品1点を選出して、記念品を贈呈します。発表は、当消防本部ホームページ等で発表します。

**問**／埼玉県南西部消防本部救急課  
460-0124

平成23年度救命講習開催予定		
第2回上級救命講習	8月20日(土)	和光消防署
第3回上級救命講習	9月17日(土)	朝霞消防署
第2回普通救命講習	11月19日(土)	新座消防署
第4回上級救命講習	12月17日(土)	和光消防署
第5回上級救命講習	2月18日(土)	朝霞消防署
第6回上級救命講習	3月17日(土)	新座消防署

朝霞地区一部事務組合は、朝霞市・志木市・和光市および新座市の4市で構成され、し尿処理場、障害者支援施設(すわ緑風園)、埼玉県南西部消防本部の業務を共同で行っています。

**■朝霞地区一部事務組合事務局**  
溝沼1-2-27 ☎461-2415  
<http://www.kennanseibu119.jp/kumiai>

**■埼玉県南西部消防本部**  
溝沼1-2-27 ☎460-0119  
<http://www.kennanseibu119.jp>